

つい先日お台場で開催されたスタンスネイションジャパンにてSEMAショーに先駆けてワールドプレミアデビューとなったワークの新作「マイスター1」。そこには最高傑作「S1」の持つブランドフィロソフィがしっかりと受け継がれている。という割には拍子抜けするほどシンプルな6本スポークデザインだ。しかし、そのディテールを紐解いてみると、ゾクゾクするほどイマっぽいな。

80、90年代のレースシーンを彷彿とさせるエッジの利いた太めの6本スポークは、センターからディスクエンドにかけてラウンドすることなくわずかにコンケーブしているが、マウントスタイルはオーバーヘッドが主流の昨今、あえてのアンダーヘッド組みというクラシカルなスタイルを踏襲している。

しかし、それでは物理的にリム幅が確保できない。そこを活かして「いるのがバチッと厚めに立ち上げたセンターディスク。たしかにこの組み合わせならば現行車などのビッグブレーキを逃がしながらリム幅も確保できる。

本誌が書店に並ぶころにはラスベガスで開催される世界3大カーショーの1つ「セマショー」は終わっているが、これは会場でも猛威を振るっているに違いないポテンシャルだ。クラシカルなスタイルに最新技術と落とし込む。まさに「イマだからこそ逆にアツイ」というコトバがびつたりな一品だ。

マジでワークさん、「ワカってるじゃないですか！

## WORK X MEISTER 1

### 新作マイスター現る

いくつもの定番を生み出してきたワークのマイスターシリーズより、待望の新作が登場だ。ありそうでなかった6本スポークにディスクオーバータイプという最強の組み合わせはスタンスシーンに関わらず話題を呼ぶことは間違いない!

source: ワーク西日本 06-6746-2859 ワーク中日本 052-777-4511

ワーク東日本 048-688-7555 <http://www.work-wheels.co.jp>

sp thx: レクソンエクスクルーシブ 042-740-0351 <http://www.lexon.co.jp/>

photo: Makoto Kishita

- サイズ: 18-19インチ、7.0J-16.0J
- カラー: マットカーボン、マットシルバー、セミオーダーカラー
- ホール数 & PCD: 5H-100 ~ 130
- 構造: 3ピース